

No. 51

2003年9月1日発行

宇治市中央図書館  
〒611-0023 宇治市折居台1-1  
0774 (39) 9256

宇治市東宇治図書館  
〒611-0011 宇治市五ヶ庄三番割36-5  
0774 (39) 9182

宇治市西宇治図書館  
〒611-0042 宇治市小倉町山際63-1  
西小倉地域福祉センター3階  
0774 (39) 9226

# としょかん宇治



木幡区・木幡りす文庫共催  
による「子ども夏のつどい」



## 子ども文庫で 親子のふれあいを

宇治子ども文庫連絡会

代表 高瀬 君子

「今日は図書館の本の交換日。G君のリクエストの本は購入されたかな? 今回はどんな本が配本されるのかな?」子ども文庫の世話人にとって、中央図書館の本の交換日はワクワクした気持ちです。

現在宇治子ども文庫連絡会に所属している一〇の文庫は、中央図書館より一文庫約二五〇冊の団体貸し出しを受けています。年二回の交換日には、返却及び貸し出し本約五〇〇冊の移動と事務処理のため、職員の方が図書館連絡車で各文庫を巡回していただけるので、とても感謝しています。

しかし、近ごろは利用してくれる子どもたちが少なくなりました。週休二日制になって家庭や地域でのイベント、塾、スポーツクラブなどで、かえって忙しくなっているようです。

「たまには文庫にきて本を手にしたたり、折り紙やおしゃべりなどをして、日常と違うゆったりとした時間を過ごしてほしい」と思っています。小学校の中・高学年になると更に忙しくて、なかなか文庫へは来てもらえませんが、彼ら向きの本は大人が読んでも読み応えのあるものが多く、お父さんお母さんでも読んでみられてはいかがでしょう。親の読みかけの本が居間にあると、子どもも興味を持ってくれるかもしれません。親子の会話がはずむかもしれません。

お父さん、お母さん、どうぞ近くの文庫へいらしてください。

# インターネットで予約

“ 増えています！ ”

## インターネット予約は

### 総予約冊数の約25%

昨年六月一日より、宇治市図書館のホームページが開設され、インターネットによる予約ができるようになりました。それから約一年が経過しました。図書館に行かなくても自宅のパソコンや携帯電話（Iモード）から利用できるこの方法による予約は確実に増えています。昨年六月から今年の七月までのインターネット予約の冊数は全体で一三、〇〇三冊に達し、総予約冊数の約二五％に及んでいます。（下表参照）予約の受付総数は、昨年同時期とくらべて約一二、〇〇〇冊増加しています。インターネット以外の予約は微増で、ネット予約の利用が予約数の大きな拡大につながっています。

## タイムラグ（時間差）に

### ご注意を

インターネット予約をする人は、図書館でパスワードの申請が必要です。申請をするとその翌日からインターネットで予約ができますが、その

インターネット予約冊数・予約比率

（平成14年6月～平成15年7月）

	インターネット 予約冊数	総予約冊数	割合 (%)
中 央	5,136	21,206	24.2
東宇治	3,673	14,387	25.5
西宇治	4,194	17,445	24.0
全 館	13,003	53,038	24.5

\* 昨年度同時期の総予約冊数は40,191冊です。

の時に注意していただきたいのは「タイムラグ」の発生です。つまり、図書の情報リアルタイムで反映されないため、検索された時に貸し出しができる状態であっても、その後貸し出し中になったり、他の人の予約が先に入るケースもあることです。

◇ ◇ ◇

インターネット予約を気軽に利用していただいて、ぜひあなたも、自分の身近な書齋として図書館を大いに活用してください。

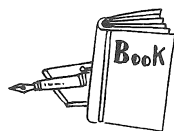
## 読みたい本が公共施設で受け取り可能に！

### ～予約図書配本サービス～

しています。予約をされる時に受け取り希望の施設名を指定してください。各図書館で予約図書を借りるのと同様に、四カ所の公共施設で受け取ることができます。

図書館では予約された図書を市内四カ所の公共施設（木幡公民館、榎島コミュニティセンター、南宇治コミュニティセンター、開地域福祉センター）へ搬送し、そこで貸し出しと返却ができるサービスを今年四月から実施

このサービスで七月末までに、すでにのべ四一五人の方に七五五冊の図書を貸し出しました。予約された図書の午後には施設へ搬送しますので、一週間以内に受け取りに来てください。各施設の取扱時間は九時三〇分から十六時三〇分までです（十二時から十三時の間を除く）。取扱日は各施設によって異なりますので、ご注意ください。このサービスは予約図書のみが対象です。図書館で借りた本は公共施設へ返すことはできません。くわしくは図書館にお問い合わせください。



図書館の本は大切に！

図書館へようこそ

利用者インタビュー

第37回

水 井 広 美さん  
水 井 真 苗 美さん



水井広美さん(中央) 真苗美さん(右)

今回は槇島町にお住まいの水井広美さん親子にお話を伺いました。

★図書館をご利用になるきっかけなどありましたらお願いします。



家にある本では数が限られていて、子どもも図書館でいろんな本を自分で見つけて、読書意欲をかきた

てられるので、利用しはじめました。  
★移動図書館を以前ご利用していたようですが?



はい、子どもたちが特に学校の帰りなどに利用していました。

★移動図書館が廃止になった関係で、西宇治図書館をご利用になっているのでしょうか?



そうですね、それまでも日曜日や休みの日などは利用していました。

★予約図書配本サービスの方はご利用いただいていますか?



いえ、西宇治図書館に寄るついでがあるので、まだ使ってないです。

★インターネット予約はご利用いただいていますか?



まだ使っていないです。

★それでは、図書館を利用して良かったなと思うようなことがあれば教えてください。



好きな本をたくさん読めてうれしい。

新しい本も予約・リクエストをすれば手に入るので、

うまく利用させてもらっています。

また、図書館内もきれいで、明るいのがいいですね。中央図書館も時々利用していますが、こちらのほうが近いので、ゆっくり利用しています。

★最後に図書館に対して、ご意見、ご希望などあればお聞かせください。

希望じゃないけど、私、大きく変わったら図書館司書になりたい!

★そうですね、では頑張ってくださいね。

昔と本が変わってきていますけれども、ドリトル先生や江戸川乱歩等子どものころに読んだ本のコーナーがあれば、子どもと一緒に読むことができて良いと思います。

★そうですね。展示などの参考にさせていただきます。本日はどうもありがとうございました。

うまく利用させてもらっています。また、図書館内もきれいで、明るいのがいいですね。中央図書館も時々利用していますが、こちらのほうが近いので、ゆっくり利用しています。★最後に図書館に対して、ご意見、ご希望などあればお聞かせください。

希望じゃないけど、私、大きく変わったら図書館司書になりたい!

★そうですね、では頑張ってくださいね。

昔と本が変わってきていますけれども、ドリトル先生や江戸川乱歩等子どものころに読んだ本のコーナーがあれば、子どもと一緒に読むことができて良いと思います。

★そうですね。展示などの参考にさせていただきます。本日はどうもありがとうございました。



図書館においでよ!  
たのしい本がたくさん待ってるよ

小さなアートコーナー  
一周年

西宇治図書館開館五周年を記念して、平成十四年六月より、雑誌コーナー壁面ほか館内各所に開設した「小さなアートコーナー」が、おかげさまで一周年を迎えました。

十一組(七月現在)の個人・サークルの皆様よりさまざまな素晴らしい作品をお借りして、展示させていただきますました。

気軽な作品発表の場としてこれからも続けていきます。皆様の作品をお待ちしております。



◇問い合わせ先◇  
西宇治図書館 ☎(三九)九三二六  
までお願いします。

# 郷土のはなし

## 幻の畑寺村 はたでらむら

宇治川東畔に位置する五ヶ庄は、古くは、古北陸道（奈良街道）が通り、また岡屋津があって、水陸交通の要衝として、栄えたところです。また、近衛家の庄園や別荘があり、近衛家とはゆかりのある地域としても知られています。

江戸時代の五ヶ庄は、およそ千五百石の村高で、領主は時期によって異なりますが、万福寺・近衛家・幕府がそれぞれ支配していました。他村同様、庄屋・年寄などの村役人があり、五ヶ庄は一村として構成していたことはいまでもありませんが、



昭和53年頃の畑寺村付近

村の中に、さらに、上村・大和田村・岡本村・岡屋村・新田村（新出村）・谷村・畑寺村・広芝村の八ヶ村の小村がありました。これらの村々にも、それぞれ庄屋・年寄がおり、一つの村として構成していたことから、五ヶ庄は村の中にさらに小さな村がある、いわゆる複合的な村であった、といえるでしょう。

ところで、五ヶ庄八ヶ村の一つ、畑寺村は、新田村の南に位置していたことや、残されている土地台帳によって地目や小字名、あるいは白田寺、福清寺が存在していたことは知り得るものの、村のその他の様子はよく分かりません。伝承によれば、村民は、疫病のためすべて死亡したといわれています。これを裏付ける

かのように、文政十三年（一八三〇）の古文書に「（畑寺村）に住居の者これ無き様、相成り候」と記されており、何らかの事情で、村民がいなくなったのは事実のようです。村人がいなくなったことや村の歴史が分からないこと、場所も詳らかでないことを考え合わせると、畑寺村は、まるで幻のよう

な村であった、といえるでしょう。この地域は、京滋バイパスが出来、また、宅地開発がされ、昔とは随分景観が変わりました。そのため畑寺村については、全く分からなくなっ

### 今年四月から 祝日開館スタート

図書館では利用者の方に対するサービスを拡大するため、今年の四月より祝日も開館しています。そのため、祝日の翌日が休館日となりますが、その日が土・日曜日にあたる時は、休館日は翌週の平日に振替えとなります。これにより、土・日曜、祝日は年末年始を除き、すべて開館しています。

これまで、「家族そろって図書館を利用するのは、主に土・日曜日」という方が多かったのではないのでしょうか。これからは、それに祝日が加

わりますので、子どもさんといっしょに休日のひとときを図書館でゆっくりとお過ごしください。



### 利用案内

- ・市内に在住、または市内に通勤・通学されている方なら、貸出券を作ることで一人十冊三週間、本が借りられます。貸出券は全館共通です。図書館で借りた本は市内のどこの図書館へも返却することができます。
- ・図書館は九時から十七時まで開館しています。休館日は毎週月曜日、第四木曜日（いずれも祝日の場合は翌日）、祝日の翌日（土・日曜日の場合は平日に振替）、年末年始です。

### あとかぎ

市内の子ども文庫では、本の貸し出しのほか、子どもを対象にした催しや行事も随時行っています。一度、お近くの文庫へ立ち寄られてはいかがでしょう。お問い合わせは図書館にお問い合わせください。